

タフラン#1500

日塗化学株式会社

低VOC塗料(溶剤形) (一社)日本塗料工業会基準

1. 一般名 エポキシ樹脂系塗料
2. 規格 社内規格
3. 特徴 1) 旧塗膜やラフケレンなどの素地密着性が良好である。
2) 防食性・耐久性に優れている。

4. 性状

項目	内容			
容姿	2液性			
荷姿	18kgセット(主剤:14.4kg、硬化剤:3.6kg) 4kgセット(主剤:3.2kg、硬化剤:0.8kg)			
色相	標準各色			
密度(23°C)	1.48			
粘度(23°C)	3200mPa・s			
加熱残分	78%			
乾燥時間 (半硬化)	温度	10°C	23°C	30°C
	夏型		16時間	10時間
	冬型	20時間	12時間	
引火点	SDS参照			
発火点	SDS参照			
爆発限界(下限~上限)	SDS参照			

上記性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

6. 性能

試験項目	試験方法	結果
付着性	ゴパン目試験(2mm×2mm)	25/25
耐衝撃性	JIS K 5600-5-3 500g×1.27cm×50cm	合格
耐水性	水道水	6ヶ月異常なし
耐塩水性	5%食塩水	6ヶ月異常なし
耐酸性	5%硫酸水溶液	1ヶ月異常なし
耐アルカリ性	5%水酸化ナトリウム水溶液	1ヶ月異常なし
塩水噴霧試験	JIS-K-5600-7-1 1000時間	異常なし

5. 施工基準

項目	内容			
下地処理	サンディング又はブラスト処理			
混合割合(重量比)	主剤:4、硬化剤:1			
可使時間	温度	10°C	23°C	30°C
	夏型	—	90分	60分
	冬型	120分	60分	—
洗浄シンナー	B0シンナーE			
施工法	施工方法	ハケ・ローラー・エアレス		
	希釈率	B0シンナーE 0~10%		
	標準使用量	0.2kg/m ²		
	標準膜厚	70μ		
	ウェット膜厚	110μ		
施工間隔	温度	10°C	23°C	30°C
	最小	20時間	16時間	10時間
	最大	7日	7日	7日

注) 標準使用量は、従来の実績値に基づき算出。

7. 施工上の注意

- 水分、油分やゴミ・埃などの付着物は完全に除去する。
- 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分に攪拌して均一な状態にする。混合比を間違えると十分に塗膜性能を発揮しないばかりか、塗膜が硬化しないことがある。
- 主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間以内に使いきることを。
- 塗装間隔が長くなると密着不良を生ずることがあるので必ず規定時間以内で塗り重ねを終了すること。尚、規定時間以上経過した場合は、材料表面をサンドペーパー或いはパワースタンプ等にて研磨してから施工すること。